世田谷区立代沢小学校の皆さんへ

ワンコインクラブ 2010年9月号

トルコキキョウ
【リンドウ科】
【ユーストマ属】

今日お届けしたものは**岩手**からやって来ました。

トルコキキョウは花弁がカップのような形で咲き、枝数が多く、花がたくさんついているのが特徴です。花色も多く、紫、白、赤、黄、ピンク、緑、青、白地に紫やピンクの縁取りなど、様々な色が楽しめます。また、最近では品種改良が進み、八重咲き(花弁の数が多くゴージャスなもの)のものや、バラのような形のものなど、沢山の種類があります。基本、6～7月に咲く花なので、今のような残暑に切り花として花瓶に飾っても花持ちが良く、長い時間楽しむ事ができます。日本で「トルコキキョウ」と呼ばれている由来は、「つぼみの形がトルコ人のターバンのようで、咲き方がキキョウに似ているため」という説があります。

リンドウ
【リンドウ科】
【リンドウ属】

今日お届けしたものは**岩手**からやって来ました。

リンドウの根は漢方薬で「竜胆(りゅうたん)」と呼ばれ、これが訛ってリンドウと呼ばれるようになったそうです。自然種は山地の草原や湿原に自生し、花は日光が当たらないと開きません。

ワレモコウ
【バラ科】
【ワレモコウ属】

今日お届けしたものは**北海道**からやって来ました。

ワレモコウは日本の山野でごく普通に見られる植物です。花びらに見える部分はガクで花びらは退化しています。花は上から下に向かって咲き進みます。

次回は10月に

～お花は世界中からやって来ています。世界中からやって来るお花と出会ってくださ